

この活動は、子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）の助成金の交付を受けて行うものです。

震災後の心のケアを語ろう 「今、アーツが子どもたちにできること」



ARTS（アーツ）とは、表現することすべてを含むことばです。からだを介し、言葉を介し、音を介し、作り描くものを介し、自分を表現し、そして同時に癒しを得る人間の本能的な力です。

この誰も経験したことのない惨事を前に、アーツが心のケアにおいてできることを考えましょう。

日時：5月28日（土） 10：00～16：00

会場：がんばれ！子供村ビル全館

（東京都豊島区雑司が谷 3-12-9）

<http://www.kodomomura.com>

参加費：無料

定員：80名（先着順）



◆申込方法 下記内容を記載の上、事務局までお申し込みください。

1. 代表者氏名
 2. 参加人数
 3. 所属などあれば
 4. 参加動機
- メール info@apconcept.jp FAX 03(5356)8458

◆申込開始 平成23年4月25日







◆参加対象者

被災者の支援に携わっている方、これから携わりたい方、子どもの支援に関わる専門家、表現活動を行っている方、教育関係者、福祉関係者、行政関係者、医療従事者、地域で活動する諸団体、保護者、学生、その他どなたでも

◆主催 N-CAT / APCONCEPT

◆お問い合わせ APCONCEPT info@apconcept.jp

◆プログラム

10：00～ 12：00	<p>現場からのレポート</p> <p> 「東日本大震災、アートプロジェクトの今」 柴崎嘉寿隆（NPO法人子ども未来研究所所長）</p> <p> 「これから子ども達に必要なこと、喪失体験からの回復」 講演者は未定</p>
13：00～ 14：30	<p>ワークショップ（1つ選んでご参加ください。）</p> <p>子どもの緊張をほぐしたり、気持ちの表出を手助けするのに役立つワークの体験、どのような場面で活用できるのか、ミニレクチャーも行います。</p> <p> ダンス／ムーブメント 荒川香代子（ダンスセラピスト、ボディ・マインド・ヘルスセンター代表）</p> <p> ミュージック 灘田篤子（ミュージックセラピスト、グリーンカウンセラー）</p> <p> アート／ドラマ 倉石聡子（アートセラピスト／臨床心理士、東京都スクールカウンセラー） 井口雅子（ドラマセラピスト、練馬区立総合教育センター心理相談員）</p>
14：45～ 16：00	<p> 全体ワークショップ「集い、語るちからープレイバック・シアターの手法からー」</p> <p>中家八千代（NPO法人プレイバック・シアターらしんばん 副理事長）</p> <p>語られたストーリーを即興で演じ返すプレイバック・シアターの手法を体験しながら、語り合える場、語り合える人の存在の大切さを参加者の皆さんで感じ合しましょう。</p>

◆主催団体について

N-CAT(Network of Creative Arts Therapists) www.n-cat.jp

N-CATは、クリエイティブ・アーツ・セラピーの専門家によるネットワークグループです。セラピスト同志が協力・連携し合うこと、この分野の情報を迅速に発信すること、またクリエイティブ・アーツの可能性を信じるもの同士が専門性という垣根を越えて互いに学びあう場を広げていくことを主な目的として活動しています。

APCONCEPT(アップコンセプト) www.apconcept.jp

アップコンセプトは、Artful(創造性に溢れる)、Playful(遊び心に満ちる)の2つの要素を生き方に取り入れたいという願いのもと、活動しています。クリエイティブ・アーツ・セラピーの考えに基づいた子ども・大人・親子向けプログラム、心理療法、各種ワークショップ、セミナー等の企画立案、実施などを行っています。